

平成 25 年 2 月 4 日現在

## 研修シラバス

NPO法人千葉健康生きがい支援ネット

科目番号・科目名	(5) 介護におけるコミュニケーション技術	
指導目標	高齢者や障害者のコミュニケーション能力は一人ひとり異なることと、その違いを認識してコミュニケーションを取ることが専門職に求められていることを認識し、初任者として最低限の取るべき（取るべきでない）行動例を理解している。	
項目番号・項目名	時間数	講義内容・演習の実施方法
①介護におけるコミュニケーション	3	講義の内容 ・ 介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割 ・ コミュニケーションの技法、道具を用いた言語的コミュニケーション ・ 利用者・家族とのコミュニケーションの実際 ・ 利用者の状況・状態に応じたコミュニケーション技術 演習実施方法 ・ 受講者を班に分け、講師の指導のもと、介護職・利用者・家族のコミュニケーションのロールプレイングを行う。
②介護におけるチームのコミュニケーション	3	講義の内容 ・ 記録における情報の共有化 ・ 報告 ・ コミュニケーションを促す環境 演習実施方法 ・ 受講者を班に分け、講師の指導のもと、業務上のコミュニケーションのロールプレイングを行う。
合計時間数	6	
使用する教材等	(株) 日本医療企画発行「介護職員初任者研修課程テキスト2 コミュニケーション技術と老化・認知症・障害の理解」 第1章「介護におけるコミュニケーション技術」	